

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

総合解体工事業を通じ地域環境、更には地球環境に密接した企業として、持続可能な開発のための目標への取り組みに参加し、持続可能な社会の実現へ『環境クリーナー』の技術集団として地域社会の発展に貢献し、企業・社員の成長を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 □ 社会 ☑ 経済	産業廃棄物委託契約書の電子化 電子マニフェスト使用現場数UP	電子契約 2023年 19件→2026年35件目標 電子マニフェスト使用現場 2023年 50件→2026年 70件目標
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	『環境事故ゼロ』を目指す 現場の労働環境の安全・衛生パトロールの強化 ICTを駆使した新たな安全管理	稼働率向上 2023年 76% 2026年 75%以上の維持継続を目指す
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	年齢・性別を問わない採用の実施	採用の実施 2023年 実施 2026年 継続実施

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標**を記載してください。(例:採用の人数:2023年○人→2026年○人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

すべてのステークホルダーと信頼関係を構築し、持続可能な明るい町づくりに貢献いたします。
関係機関と連携し、自然災害における復旧・復興作業に尽力し、被災地支援に努めます。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	アスベスト溶融処理施設の稼働率を上げ、無害化処理・再利用に取組む	70m3/月⇒100m3/月まで稼働率を上げる
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	稼働に必要とされる燃料の高騰及びメンテナンス費用の増大により、現在施設休止の為未達成。	2023年 未達成
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	『環境事故ゼロ』を目指す 現場の労働環境の安全・衛生パトロールの強化	ICTを駆使した新たな安全管理 ライブカメラの追加導入と稼働率を上げる
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	カメラの追加購入を行うことにより、より多くの現場を遠隔地から監視及び指導をすることができるようになった。	2023年 カメラ台数20台→31台 稼働率 76%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	新規卒業者及び年齢・性別を問わない中途人材の積極的採用	2021年 実施 2024年 継続実施及び増加
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	県内高校への定期的な訪問及び求人媒体を駆使した求人募集により積極採用に努めることができた。	2022年～2024年 60人の採用

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。